

# 地域とともにある学校づくりをめざして

【周防大島町 東和中学校区】

## 地域の概要

東和中学校区は、周防大島町の南部に位置し、自然環境に恵まれた地域で、農業・漁業が中心の地区です。また、道の駅や東和病院をはじめ公共施設も多く、東和地区の中心地です。

古くは、長州大工として県外で活躍した先人が多くおり、また日本を代表する民俗学者「宮本常一」生誕の地でもあります。

地勢的には、大部分が山地で平地はごくわずかといえます。近年は、沿岸漁業やみかん栽培の不振による若者の町外への流出や、それに伴う高齢者の比率の増加が見られるように過疎地域の特徴が顕著に現れています。

しかし、最近では、さつまいも東和金時の栽培や豊富な鮮魚等の特産物のインターネット販売や、NPO法人による共同での販売等、地域産業の活性化が見られます。

|                        |        |     |
|------------------------|--------|-----|
| 人口                     | 2,498人 |     |
| 世帯数                    | 333世帯  |     |
| 対象校<br>及び<br>児童<br>生徒数 | 東和中学校  | 74人 |
|                        | 城山小学校  | 54人 |
|                        | 森野小学校  | 27人 |
|                        | 和田小学校  | 11人 |
|                        | 油田小学校  | 16人 |
|                        | 情島小学校  | 9人  |

## 組織の内容

本中学校区では、学校・家庭・地域の連携を一層強化し、三者の教育力を高めることをめざしています。学校における様々な教育活動の中で、地域の教育資源や人材を効果的に活用するために、学校支援ボランティア・サポーターを組織して、4年目となりました。

組織の発足以来、少しずつネットワークの広がりが大きくなっていきました。

平成24年度に、東和地区6校で「東和地区地域協育ネット」を立ち上げ、学校関係者、地域関係者が参加する協議会や研修会を開催し、学校と地域のつながりを一層深めていきました。

また、平成25年度に、町内の全小・中学校16校がコミュニティ・スクールに移行することを視野に入れ、委員の選考や活動計画等の話し合いをして、着々と準備を進めています。

